

日本初の中央アジア現代演劇紹介

イルホム劇場(ウズベキスタン)プーシキン原作『コーランに倣^{なら}いて』

ジャパンファウンデーションは、中央アジアの現代演劇を日本で紹介する初の試みとして、ウズベキスタンよりロシア語劇団「イルホム劇場」を招へいし、松本市(長野県)と東京にて公演をおこないます。

イルホム劇場は、ペレストロイカ前の旧ソ連で「不同意の演劇」と呼ばれ、ソ連解体後は、中央アジア演劇界を牽引する存在として世界の注目を集めてきました。上演作品『コーランに倣^{なら}いて』では、ロシアの文豪プーシキンがイスラムの聖典コーランに触発されて書いた長編詩を題材として、演出家マルク・ヴァイルが <現代の寛容> を問いかけます。

2002年2月の初演以来、世界各地で再演を続けている作品が、今回初来日します。

イルホム劇場 プーシキン原作『コーランに倣^{なら}いて』

寛容、あるいは歓待 - いま、中央アジアの <闘う演劇> が問いかける

【松本公演】

日程: 2007年3月3日(土)14:00、4日(日)14:00

* 4日の終演後、ポスト・パフォーマンス・トーク。マルク・ヴァイル(イルホム劇場演出家)、串田和美(まつもと市民芸術館芸術監督)

場所: まつもと市民芸術館 実験劇場 入場料: 3,000円(税込、全席指定)

お問い合わせ: まつもと市民芸術館 TEL0263-33-3800

【東京公演・コンサート】

日程: 公演 2007年3月8日(木)19:00、9日(金)19:00、10日(土)14:30

* 9日の終演後、ポスト・パフォーマンス・トーク。マルク・ヴァイル、宇山智彦(北海道大学スラブ研究センター教授)

* 10日の終演後、シンポジウム「ソ連解体後の中央アジアにおける新しい文化をめぐって」。マルク・ヴァイル、貝澤哉(早稲田大学教授)、内野儀(東京大学教授)、鵜飼哲(一橋大学教授)、鴻英良(演劇評論家)

コンサート 2007年3月11日(日)14:30

* 本公演で弾き語りのミュージシャンによるライブ

場所: パークタワーホール(新宿)

入場料: 公演 4,000円、コンサート 3,000円、セット券(公演+コンサート)5,000円、学生料金あり

お問い合わせ: 東京国際芸術祭(TIF) TEL03-5961-5202

演出家マイク・ヴァイル氏は、2月28日より3月13日まで日本に滞在します。是非、この機会に取材ください。また、公演告知記事としてお取り上げくださいますようお願いいたします。

取材申し込み・お問い合わせ: 芸術交流部 舞台芸術課 (担当:河野、畠、片平)

TEL03-5562-3530 FAX03-5562-3500

詳細: http://www.jpf.go.jp/j/culture_j/news/0701/01-01.html